

日本共産党

八千代市議団 ニュース

2020年(春季号)

発行:日本共産党八千代市議団
☎047(483)1151
市役所議員控室 内線3416
<http://jcp-yachiyo.jp/>



市政へのご意見、ご要望を
お寄せください

新型コロナウイルス緊急事態宣言

市民の命と暮らしを守れ

自粛と補償は一体に

日本共産党は補償なき緊急事態宣言に抜本的な見直しを求めています。外出・休業の自粛要請によって損害を被るあらゆる事業者・個人に対して生活と営業が持ちこたえられる補償を強く求めます。

コロナ対策で 市に申し入れ

国内外で新型コロナウイルスの感染が拡大しています。千葉県内でも集団感染が発生し、市民の不安が広がっています。日本共産党市議団は2月21日と4月1日に緊急で八千代市長へ申し入れを行いました。

2月21日の段階では、市民への情報開示と相談窓口の拡大をお願いし、休日も相談窓口を開設するまでに至りました。

4月1日には、新型コロナウイルスの影響でこれらの生活に不安を抱く市民に対して、情報発信や支援対策、さらに丁寧な相談対応を求めて申し入れを行いました。

4月8日の緊急事態宣言によって、さらに市民からの相談の声が増えています。みなさんの声を市・県・国へ届けていきます。

新型コロナ対策 日本共産党の提案

いのちを守る医療体制

- ①PCR検査数を抜本的に増やすこと
- ②医療用マスクは政府が一括購入して現場に届けること
- ③保健所の人員と予算を抜本的に増やすこと
- ④子どもたちの居場所をしっかりと確保するための財政支援をすること

生活防衛緊急対策

- ①リーマンショック対策並みに無利子・無担保融資を抜本的に行うこと
- ②雇用調整助成金の政府方針は平時の3分の2だが10分の10補助へ拡充すること
- ③フリーランスの所得補償制度をつくること
- ④政府の要請でイベント中止なのに補償はゼロ。損害補填は国の責任で行うことなどを提案しています。

市庁舎先送りだけでなく 建て替え方針の撤回を

市長提案の2020年度予算には、市庁舎建て替えの予算(実施設計及び基金の積み立て)が計上されず先送りとなりました。

この背景には、昨年秋の台風で、避難所となる体育館が使えない(萱田中学校)という事態の発生に伴い、12月議会でも日本共産党などが、「市庁舎の建て替えよりも体育館の修繕こそ優先すべき」と市当局の認識を問い質した事にあります。

服部市長は、市庁舎の建て替えも体育館の修繕も同時に進めると答弁しましたが、その直後、緊急に修繕が必要な3カ所(萱田小・萱田中・村上北小)の体育館を優先すると方向転換をしました。

市長提案の2020年度予算には、市庁舎建て替えの予算(実施設計及び基金の積み立て)が計上されず先送りとなりました。

この間、日本共産党が指摘してきたように、市庁舎建て替えプラス上下水道局の移転などを含めると140億円もの財源が必要となり、その4分の3以上の100億円を超える財源は、市債という借金で確保しなければなりません。

「歩車分離」信号が実現

昨年12月の市議選挙の際に、八千代台東小学校に通う児童の保護者の方々が、「東小学校前の交差点で登下校の時に車と接触しそ

うになり危険です、歩車分離信号に変えてほしい」との要望が寄せられました。昨年3月議会でも、「歩車分離式信号」の設置を求め、質問しました。市教育委員

会は、「東小学校前の交差点について、危険性は認識している。今後、警察・市の担当課・教育委員会・学校とも連携し、検討したい」と答弁しました。

3月6日、待望の「歩車分離式」信号が設置されました。保護者のみなさんの強い願いが、市を動かす、設置に漕ぎつきました。

「歩車分離式の信号が設置されて安心しました。これからは心配せずに子どもを通わせられます」との声が寄せられました。

日本共産党など 予算の組替え動議を提出

日本共産党は、三田議員とともに、一般会計予算と国民健康保険事業特別会計に対し、市民の暮らしを守るため財政調整基金を活用した、組替え動議を提出しました。

一般会計予算に対する組替え内容

- ・避難所として使用する体育館のエアコンを国の補助を利用し2か年で設置。
- ・給食費を第2子以降軽減。
- ・子ども医療費を高校卒業まで拡大。
- ・市道整備の予算増額とコミュニティバス試行運行予算の追加。
- ・阿蘇小学校の増築設計費用の追加。
- ・高齢者配食サービス補助拡大。
- ・図書購入費の追加。

一方、学校給食センターの設置を取りやめ、歳出を抑制。

国民健康保険事業特別会計予算に対する組替え内容

子どもが一人増えるたびに負担が重くなる均等割という仕組みをなくす。

一般会計予算と国民健康保険事業特別会計に対する組替え動議は自民・保守・公明などの反対で否決されました。



コロナ対策で市長に申し入れ

植田 進

☎047(483)719754
☎047(485)5089 (事務所)



堀口 明子

☎047(767)15030 (事務所)
☎047(494)17810 (FAX)



いはら 忠

☎047(488)172007
☎047(494)18009 (事務所)



いしかわ 英樹

☎080(123)918132



無料法律
相談会
専門家が相談に
応じます

(日時) 奇数月 第3木曜日
午後2時~4時

(場所) 市役所4階 日本共産党控室
新型コロナウイルス感染防止のため
5月の相談会は中止します。

阿蘇・米本の

小学校をなくすな

阿蘇・米本地域の学校統廃合は、当初小学校3校の統合。その後「施設一体型小中一貫校」に方針変更。「小中一貫校」に方針変更。「小学校をなくすな」の住民運動が起こりました。

昨年2月に教育委員会は「施設分離型」に再度方針を転換。米本団地に小学校が残ることとなり、団地の人たちは喜びました。

教育委員会は、昨年10月に「施設分離型」方針の文書を配布し地域住民の理解を求めていました。

しかし、3月議会に阿蘇・米本地域のPTA役員

軽視は、許せません。阿蘇小学校も米本南小学校も残すという当たり前の願いを実現させる以外に解決の道はありません。



八千代市でも持続可能な農業を

欧米の食料自給率はほぼ100%なのに日本の食料自給率は37%です。日本は97・6%が家族経営の農業です。国連も家族農業が持続可能な農業として推奨しています。

大阪府箕面市では「農業公社」を立ち上げ、耕作担当者が増え、耕作放棄地を畑地に変えて、市民が農業体験を積み、放棄地を減らすことに成功しています。先進事例を紹介し、市の姿勢を問いましたが、「考えていない」という冷たい回答でした。

加工賃・配送費用の給食費への転嫁をやめよ

八千代市に4校ある自校給食は八千代市産のお米を給食室で炊いて子どもたちに提供しています。

しかし、センター給食校は八千代市産のお米を八街市で炊いてから各学校に配送しています。ところがこの八街市で炊いて配送する費用が、子どもたちの給食費に転嫁されています。

八千代市でも農業後継者を育てること「耕作放棄地」を解消していくことが大きな課題です。今年「農業振興計画」を作る年ですが、市民が積極的ににかかわることが大切です。

現在、八千代市を含む4市で習志野演習場の騒音調査を実施していますが、一番騒音が多くなる12月上旬に実施すべきと指摘しました。また、オスプレイから市民の健康を守るためにも、超低周波の調査も含めて対応すべきだと求めました。3月議会で、八千代市に対し、6月に配備予定のオスプレイの訓練を習志野演習場で行わない様に防衛省へ要望すること。市民への説明会を実施すること。などを求めました。

学校統廃合方針の変遷

2015年10月 (平成27年)	適正配置検討委員会答申 3小学校を1校に統合	阿蘇小がなくなる
2015年11月 (平成27年)	適正配置の進め方(方針)検討委員会を教育委員会内に設置し小中一貫校案を検討	阿蘇・米本の小学校がなくなる
2016年3月 (平成28年)	定例教育委員会で施設一体型小中一貫校設立を報告・承認	米本団地の小学校が残る、阿蘇小がなくなる
2019年2月 (平成31年)	定例教育委員会で施設分離型小中一貫校設立方針を承認	阿蘇・米本の小学校がなくなる
2020年2月 (令和2年)	教育委員会会議で施設一体型小中一貫校設立方針を了承	阿蘇・米本の小学校がなくなる

- 小学校存続を求める要望書
 - 2016年5月『阿蘇小学校の存続を求める要望書』
 - 2017年6月『米本団地の小学校の存続を求める要望書』
 - 2018年3月『阿蘇、米本地域小中一貫校に関する緊急要望書』

オスプレイ騒音と事故から市民を守れ

木更津基地へ暫定配備される航空機オスプレイは、耳では聞こえないような超低周波音を発生し、サッシ窓のガタツキなどの物理的な影響の他に、圧迫感など心身への影響があるといわれています。日本共産党が防衛省に対して行った聞き取りで、習志野演習場でのオスプレイ飛行訓練の実施を否定しませんでした。

2020年3月議会 主な議案・請願・日本共産党提出の発議案に対する議決結果

議案・請願	議決結果	賛成数 反対数	日本共産党市議団調べ																									
			日本共産党					市民クラブ					公明党			自由民主党			絆		新未来		菅野	三田				
			堀口	飯川	伊原	植田	嵐	小澤	澤田	西村	花島	林隆文	木下	正田	末永	立川	緑川	伊東	江野澤	大塚	成田	林利彦			大澤	塚本	宮内	河野
八千代市特別職の職員の給与、旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	賛成23 反対4	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度八千代市一般会計補正予算	可決	賛成23 反対4	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度八千代市一般会計予算に対する組替え動議	否決	賛成5 反対22	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	
令和2年度八千代市一般会計予算	可決	賛成22 反対5	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
教育委員会委員の任命	同意	賛成22 反対5	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和4年4月に現阿蘇中学校の位置に、施設一体型小中一貫校を開校できるよう強く要望する請願	採択	賛成22 反対5	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
種苗法改正(自家増殖『採種』禁止法)案に関する請願	不採択	賛成9 反対18	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○
新型コロナウイルス等感染症への対策の充実を求める意見書	否決	賛成8 反対19	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○